



# 2013対県確定闘争 第2波統一決起集会

「独自カットの完全回復」を、今年こそ!

## 県教委 成案示さず、交渉延長を要請

11月19日、兵教組と県職  
労は第2波統一決起集会を  
開催し、兵教組から1、  
135人が参加した。  
兵教組の泉執行委員長  
は、集会冒頭のあいさつで、  
政府からの圧力が増す中  
でも両組合執行部は交渉を強  
めていく決意であると述べ  
た。(要旨掲載)

その後、「独自カットを  
完全に回復せよ!」「国の  
介入による賃金削減を確実  
に終了せよ!」などのシュ  
プレコールをあげ県庁舎  
周囲をデモ行進した。  
山場週明けに再設定  
26日、兵教組は第4回給  
与確定交渉をおこなった。  
しかし、県教委は誠意ある  
交渉が採択され、県職労の  
志水委員長により閉会あい  
さつと団結がんばろうがお  
こなされた。

「回答を示さないばかりか、  
行革見直し作業との関係で  
今後の本県財政の見極めを  
おこなうことが本段階で  
はできていない」として、行  
革措置に関する成案を示さ  
ず、「今しばらく時間を頂  
きたい」とし、交渉の延長  
を申し出た。兵教組は第5  
回戦術会議においてこの申  
し出を受け、12月3日早朝  
を最終山場とすることを確  
認した。

私たちは、公務労協に結  
集し、ILO勧告を満たした  
労働基本権の確立と民主  
的な公務員制度改革の実現  
にむけて、民主党・連合と  
連携をはかりながら、粘り  
強くとりくんでいかなけれ  
ばならない。  
2点目は、11月15日に政  
府が閣議決定した「公務員  
の給与改定に関する取り扱  
い」についてである。  
閣議決定は、「13年度の  
給与改定はおこなわないこ  
と」「給与減額措置は14年  
3月31日をもって終了す  
ること」「給与体系の技本的  
な改革にとりく  
むこと」等の内  
容となってい  
る。  
国からの強制

一切の措置が見送られてお  
り、言語道断だと言わざる  
を得ない。  
法案は、08年に成立した  
国家公務員制度改革基本法  
が政府にもとめている、自  
律的労使関係制度の5年以  
内の措置と整合しないもの  
となっており。同時に、こ  
れまで8次にわたって繰り  
返されてきたILO勧告にも  
も反する。  
私たちが、公務労協に結  
集し、ILO勧告を満たした  
労働基本権の確立と民主  
的な公務員制度改革の実現  
にむけて、民主党・連合と  
連携をはかりながら、粘り  
強くとりくんでいかなけれ  
ばならない。  
2点目は、11月15日に政  
府が閣議決定した「公務員  
の給与改定に関する取り扱  
い」についてである。  
閣議決定は、「13年度の  
給与改定はおこなわないこ  
と」「給与減額措置は14年  
3月31日をもって終了す  
ること」「給与体系の技本的  
な改革にとりく  
むこと」等の内  
容となってい  
る。  
国からの強制

により、この7月から受け  
ている地方公務員の給与削  
減については、来年3月で  
終了することになった。  
しかし同時に、「職場の  
賃金を公務員給与に反映さ  
せるための見直し」「50歳  
台後半層の官民の給与差を  
念頭に置いた、高齢層職員  
の給与構造の見直し」「職  
員の能力・実績の、よりの  
確な処遇への反映」等、給  
与体系の抜本改革を14年度  
中から実施に移すことも閣  
議決定され、具体的措置を  
とりまとめるよう、人事院  
に要請するとしている。  
こうした政府の姿勢は、  
労働基本権制約の代償措置  
としての第三者機関である  
人事院の勧告制度をないが  
しろにするものと言わざ  
るを得ない。  
今後とも、政府からの圧  
力が増す中での給与確定交  
渉となるのが想定され  
る。両組合執行部は、皆さ  
んの先頭に立って、交渉を  
強めていく決意である。

近年、組織強化のとりく  
みが兵教組全体で大きな課  
題になっている。確かに、  
長引く不況の影響で賃金は  
上がらず、慢性化する多忙  
化の中で、組合の大切さや  
活動の意義が見えにくくな  
り、また考える余裕すらな  
いのが実態であ  
る。  
一昔前までは、  
職場の課題解決にむけて、  
「対管理職」という形で自  
然に団結する雰囲気は漂っ  
ていた。ところが昨今、学  
校の中で分会が団結しなけ  
ればならないような状況は  
ほとんどなくなつたように  
思える。しかしこれは、校

務分掌決定期のとりにく  
みや、県教委通達「この  
通いあう学校運営につい  
て」を生かしたとりにくみ  
など、長年にわたって兵教組  
組合員が一体となって「民  
主的な職場づくり」をすす  
めてきた成果であり、組合  
の存在意義を端的に表して  
いる事実であるということ  
を忘れてはならない。  
昨年度末の支部の定期大  
会の討論において、先輩方  
から貴重な発言をいただいた  
「教え子を再び戦場に  
送るな」のスローガンを決

して下ろしてはいけない」  
「諸権利の獲得・拡充の歴  
史に学び、それを後輩に引  
き継いでいくことが大切で  
ある」など、長年の経験に  
裏打ちされた発言には本  
当に説得力があった。こうし  
た思いを大切にしながら、  
下がる思いであ  
る。組合活動の  
基盤は「分会」  
である。大きな支部だけ  
に難しい面もあるが、こ  
れからも可能な限り、執  
行部と組合員一人ひとり  
との距離を縮めていける  
ような活動を展開してい  
きたい。



### 支部だより

姫路支部  
副支部長 田口智章さん

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を



決意表明する鈴木阪神地区委員長(左)と美方支部・黒田青年部長



泉雄一郎 執行委員長

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を

「つながり」の中で「民主的な職場づくり」を



発行所 神戸市中央区中山  
手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 雄一郎  
編集人 池田啓子  
電話 050(3538)2346  
1部7円 年定価280円  
(組合員の購読料は  
組合費の中に含む)

2013/12-1

No. 1848

2面

・学校事務実践講座in神崎

# 万一のため「だけ」じゃない。

解約時には解約返戻金が支払われるので、まとまった資金が必要になった時にも役立ちます。

## 「今」があなたのチャンスです!

### 教職員共済生協の

# 新・終身共済

## 終身生命共済

一時払型

<ご契約例> 40歳の方が基本契約 300万円ご契約の場合

死亡または高度障害となったとき 300万円をお支払いします(終身保障)

もしも解約したときは解約返戻金をお支払いします

ご契約(40歳)		3年後に解約した場合	10年後に解約した場合	20年後に解約した場合
		解約返戻金	解約返戻金	解約返戻金
女性 40歳の場合	一時払掛金	1,597,590円	1,769,280円	2,037,270円
		+22,110円	+193,800円	+461,790円
男性 40歳の場合	一時払掛金	1,662,960円	1,840,920円	2,110,230円
		+23,250円	+201,210円	+470,520円

※健康状態によってはご契約をお引き受けできない場合があります。  
※解約した場合は以後の保障はなくなります。  
※ご契約例の掛金額、解約返戻金額は2013年10月現在のものです。

※年齢は契約日時点での満年齢です。  
※ご契約後3年未満で解約した場合は解約返戻金が払込掛金を下回ります。



11月16日、兵庫教育文化研究所は、神戸町立神河中学校で学校事務実践講座を開いた。神崎支部事務職員部による実践紹介(要旨掲載)のほか、会場校の施設見学と、グループワークが実施され、共同研究者のひわだ充さんがまとめの助言をおこなった。

# 学校事務実践講座 in 神崎

学校施設に関する知識の習得と、学校事務職員としての関わり方について考える

## 子どもたちの安全で快適な学校生活をめざして

### 学校事務実践講座とは

学校事務職員を対象に1996年より毎年開催している。学校行財政部会が、学校事務職員のより積極的な学校運営への参画をめざす中で、「研修」のひとつとして企画・運営・実施している。

講座の内容は、学校事務職員の標準職務、保護者負担の軽減、学校予算の在り方等であるが、中でも毎年継続しているのが学校の施設整備を学ぶ講座だ。また、学校事務職員にとって、県内各地の学校の施設・設備を実際に見学しながら維持管理等の知識を習得し、学校事務職員としての関わり方について考えることを目的とした、県内でも数少ない研修となっている。



実践紹介をする鶴居小・三野さゆりさん(左)と神河中・中井裕美さん

### 実践紹介

執務環境整備のとりくみ  
事務室設置にむけて

神崎郡内では小中学校の統廃合がすすんでいる。04年度の越知谷小の建設で、事務室設置の要望を出せなかった反省をふまえ、08年度から事務室設置にむけたとりくみをしている。校舎建設を契機として、学校になくてはならない事務室の確保を目標に、また、既設の学校においては、学校事

### 事務スペースの実態

越知谷小建設時に事務室の設置がなされなかった経緯を振り返り、08年に郡内の小中学校の事務職員に執務環境調査をおこなった。郡内の事務室設置率は約55%で、広さや書庫の数などの環境はまちまちであるが、事務室のない学校は事務室のある学校と比較すると、執務スペースが3分の1から10分の1と狭小である。また、書庫の状況を見ても、容量が少なく、A4の文書が標準であるのにも関わらず、B5対応の書庫を使用している学校もある。

調査結果から、事務室があることのメリットとして次のような点が浮かんだ。  
・個人情報(給与や履歴等)の書類の保存管理ができる  
・職員個人の事務的な相談のりやすい  
・就学援助事務、転出入事務、給与関係事務等、特にプライバシーに配慮しなければならない事務に集中できる

### 統廃合のつらみ

統廃合の議会決定を受け、両校の管理職を窓口にして設計図案について教職員の校務分掌から見た意見のとりまとめがおこなわれた。事務職員も2校で連携し、「執務環境チェックリスト」を活用しながら要望をおこなうことができた。

### 今後の展望

学校統廃合は、平素の仕事に加えて非常に大きなプロジェクトであるが、執務環境の改善、整備の好機である。ただし、統廃合に勤務する事務職員のみならず、事務職員全体が一体となつてとりくまなければならない。事務職員のための事務室ではなく、児童生徒や教職員を支援できる事務室、ひいては学校教育を支援できる事務室をめざし、今後も粘り強く運動を展開する。

### 執務環境のとりくみ

08年度におこなった調査の結果や事務職員部学習会での話し合いを受けて、翌年度に研修組織である「執務環境班」をつくった。まず、神崎郡内の学校統廃合に関する最近の動きについて情報を収集し、共通理解をはかった。

### 参加者の声

勤務校が校舎改築を控えており、最新の設備を持つ会場校を見ることができ参考になった。グループ内の年齢バランスが良く、初任者がベテランの話を一生懸命にメモを取っていた姿が印象的だった。実際の教室内で班別交流をおこなったので、掃除



道具入れや黒板の構造等を見ながら交流ができて良かった。

### もつとがんばるぞ!

たつの市小宅小学校 二年 田口 侑良

わたしのクラスと、おねえちゃんのクラスはおとなり「おねえちゃんのクラスにいても、ゆらの『はい。』はきこえたよ。ゆらの手、シャキーンとのびたね。」おねえさんが言ってくれた。でも「はっぴょうをはきはきいっといういな。」と言われた。これからは、もつとじょうずに、はっぴょうしよう。さんかん日はいつもほめられる。おとうさんが、かえってきたら、「へえ、すごいな。」と言ってくれるかな。ほめられると、心の中にお花がさくよ。もつともつとがんばるぞ!



### それぞれの花

赤穂市赤穂中学校 二年 尼崎 達也

(こ)こもの詩と絵 第33集より

## 冬の味覚フェスタ

2013年12月1日(日)~2014年2月28日(金) [ランチ] 11:00~14:00 【ディナー】 17:00~21:00

### 和会席

- 前菜...季節の前菜盛り
- 造り...鯛、鮓、あしらえ色々
- 炊き合わせ...風呂吹き大根、海老芋、海老芝蔴、鉄火味噌、紅葉麩
- 焼き物...鱈の塩焼き
- 揚げ物...海老蓑揚げ
- 酢の物...公魚南蛮漬け
- 御飯...季節の炊き込み御飯、香の物
- 留挽...合わせ味噌仕立て
- 和菓子...抹茶おはぎ

### 洋食コース

- オードブル...スモークチキンとトマトミルク仕立て
- スープ...本日のシェフお任せスープ
- 肉料理...牛肉の赤ワイン煮 アندレスポテトとブロッコリーを添えて
- サラダ...ブチトマトとサラダメランジェ ミートローフを添えて
- デザート...ブチケーキ3種盛り
- パン又はライス、コーヒー

各お一人様 **¥1,980** (税込) ランチタイムは先着順で5名様以上で個室をご利用いただけます。(予約制)

## 恵方巻き

2014年 2月3日(月)

1本 **500円**

早期予約 2014年1月24日(金)までにご予約の方は 1本 **450円**

鍋まつり、冬の味覚フェスタの注意事項  
※年末・年始(12/28~1/5)のご利用は事前にご予約ください。  
※日・祝の営業は18:00までとなります。但しご予約の際は事前にお問い合わせください。

## ラッセホール

# 鍋まつり

2013年12月1日(日)~2014年2月28日(金)



### 寄せ鍋

(うどん又はぞうすい付)

### 定番

### ラッセ鍋

(うどん付)

### すき焼き

(うどん付)

★その他の鍋料理もご相談くださいませ。

### 人気

## イノブタのしゃぶしゃぶ鍋

(うどん付)

※淡路島 鶴本牧場の「いのぶた」(ゴールデン・ポアボーク)使用  
きめが細かいコクのある「淡路いのぶた」は「黒豚」と「猪」から生まれた猪肉特有の旨味をもつ新しいお肉です。

### 新メニュー

## みつせ鶏のしゃぶしゃぶ鍋

(うどん付)

佐賀県のブランド「みつせ鶏」をしゃぶしゃぶにしました。独特の味わいと、特有の食感をぜひご賞味ください。

ご利用は2名様より

前売りチケット お一人様

**¥3,000** (税込)

[当日] お一人様(税込)

**¥3,500**

フリードリンク (2時間制)

**¥980** (税込)

各種チューハイ  
ジュース  
ウーロン茶

左記ドリンクと  
•日本酒  
•ワイン(赤・白)

**¥1,480** (税込)

[ランチ] 11:00~14:00

[ディナー] 17:00~21:00

※レストラン個室は5名様以上で無料

※宴会場は20名様以上で無料(予約先着順)

★前売りチケットはレストラン又はフロントでご購入ください。

★前売りチケット3枚で鉄板焼「ルーアンの」ステーキコースをご利用いただけます。また、金券としてレストランでご利用いただけます。

ご予約・お問合せは TEL.078-291-1311

Lasse Hall  
078-291-1117(代表)  
FAX.078-291-0333  
〒650-0004 神戸市中央区山手通4-10-8



http://www.lassehall.com

